

公益財団法人 浜松市文化振興財団

平成 30 年度 事業計画
平成 30 年度 収支予算

平成30年度 事業計画

【概要】

1. 芸術文化振興への主な取り組み

(1) 浜松アーツ&クリエイション事務局の開設

浜松版アーツカウンシルの運営を統括する「浜松アーツ&クリエイション事務局」を財団内に開設します。専門人材としてプログラムディレクターを採用し、市民の文化活動の支援スキームを構築及び企画します。

(2) 浜松市が推進する文化事業への協力

平成30年度は、7月の「第20回記念アジア・太平洋吹奏楽大会（APBDA2018）」、11月の「第10回浜松国際ピアノコンクール」など国際的な大型事業の開催本番年を迎えます。いずれも負担金事業として財団が運営の中核を担い、浜松市が推進する音楽都市構想に参画します。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムの一環として浜松市が平成30年度より立ち上げる「2020文化プログラム推進事業」についても事業協力します。

2. 所管施設の運営及びソフト事業の展開

(1) 施設機能の拡充

アクトシティ浜松では、前年度に開始した「ワンストップサービス」の需要増大に伴い、サービス範囲を拡大するほかホームページのコンテンツを追加し、利用者の利便性向上を目指します。また、現在地下1階に設置されているサーバーのバックアップデータについて災害対策の観点からこれを地上2階にも増設するほか、トイレの美化改修などハード面においても拡充を図ります。

更に、前年度中に財団が市と協議し実施した浜北文化センター大ホール座席改修や天竜壬生ホール館内Wi-Fi整備など、利便性を高めた施設について、本年度はその機能を最大限に市民に周知・提供し、施設稼働率と市民満足度の向上につなげます。

(2) 指定管理施設における文化事業・企画事業の展開

クリエート浜松は平成30年度に開館30周年を迎えることから、地域の生涯学習・文化団体と協働する記念事業を開催します。また、本年度より「市民文化フェスティバル」の展示企画についてクリエート浜松ギャラリーを会場とし、各施設の機能を活かした事業発展を目指します。

浜松文芸館も開館30周年の節目にあたることから、特別講演会等の記念企画を計画し、事業費は自主事業として財団が負担します。

浜松科学館はリニューアル工事による休館につき、学校や企業への訪問事業や財団所管施設と連携した展覧事業や講座事業を中心とするアウトリーチ事業に移行します。

なお、クリエート浜松、浜北文化センター、浜松こども館、浜松科学館及び浜松文芸館の5施設は、平成30年度が指定管理期最終年度となります。次期提案については、諸条件を勘案の上、提案の準備または見直しをすすめてまいります。（浜松科学館については、平成30年度をもって指定管理を終了します。）

3. 法人経営計画

平成30年4月より、契約職員（有期雇用）を正規職員として雇用転換します。これにより、各部署に配属する正規職員の人数を拡充し、事業や施設運営のパフォーマンスを向上させるとともに無理のない職務分担を実現します。

あわせて、昨年度に引き続き職員研修を実施し、人材育成により、各職員の能力向上を図ります。

1 芸術文化を育成、振興するための文化事業の提供と、芸術文化の調査、情報収集、発信及び継承

(1) 芸術文化公演の企画、運営及び提供

平成30年度は、世界的な名演奏家たちによるコンサートシリーズ「プレミアム・シリーズ」を継続開催します。現代最高のピアニストの一人であるマリア・ジョアン・ピリス、ベルリン・フィル第1コンサートマスターを務める榎本大進と鬼才キリル・ゲルシュタインのデュオ、巨匠チェリストのミッシェル・マイスキー、世界的ジャズ・ピアニストとして活躍する小曾根真、ショパン国際コンクール優勝者であるユリアンナ・アヴデーエワの5公演を開催します。

また、ウィーンの名門トーンクンストラ管弦楽団が登場。レナード・バーンスタインの愛弟子である音楽監督・佐渡裕によるバーンスタイン生誕100年を記念したプログラムで開催します。浜松地域で当財団のみが唯一行っているオペラ公演ではモーツァルトゆかりの劇場であるプラハ国立劇場の「フィガロの結婚」をお届けしてまいります。

その他、伝統芸能事業としては、毎年恒例となっている松竹大歌舞伎を開催するとともに公演をより楽しんでいただくためのプレセミナーも企画します。定番となっているニューアーティストシリーズやワンコインコンサートも実施し、幅広い層に親しんでいただけるコンサートも続けてまいります。

以上を踏まえ、平成30年度事業活動については、前年に引き続き下記の点を重点として事業活動を実施してまいります。

- ① 世界的に著名な演奏家・演目による一流の芸術文化の提供。
- ② 気軽に参加でき、心豊かな暮らしを提供する芸術文化の実施。
- ③ 次世代を担う若年層のための音楽・舞台芸術公演の実施。
- ④ 歌舞伎などの伝統文化の鑑賞機会の拡充。

事業名	会場	開催予定日	内容
アクト・ニューアーティスト・シリーズ（クラシック界注目の若手演奏家によるアクトシティ独自のシリーズ企画）			
No.113 藤田 真央（ピアノ）	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	5/27	2017年第27回クララ・ハスキル国際ピアノコンクール優勝。
No.114 山本 英（フルート） 杉本 滯（サクソフォン） 渡邊 絢加（トロンボーン）		7/15	2017年第23回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル成績優秀者。
No.115 キム・ヒョンジュン（ピアノ）		9/2	2009年第7回浜松国際ピアノコンクール第5位及び2016年第6回仙台国際音楽コンクールピアノ部門優勝。
No.116 城 宏憲（テノール）		12/16	2017年第8回静岡国際オペラコンクール 三浦環特別賞受賞。
No.117 北村 陽（チェロ）		2/3	2017年第10回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクールチェロ部門優勝。
アクト・ワンコインコンサート（平日ランチタイムを活用した、一流の演奏家による1時間程の500円ミニコンサート。クラシックの垣根を下げ、音楽人口を増やすことと、昼時の街中の活性化をめざす。）			
久保田 巧（ヴァイオリン）	アクトシティ浜松 中ホール	4/26	ミュンヘン国際コンクールで日本人初優勝以来、国内外で活躍するヴァイオリニスト。
赤坂 達三（クラリネット）		6/7	日本を代表するソロ・クラリネット奏者。

事業名	会場	開催予定日	内容
ウィーン・V.ルジェリウス ピアノ三重奏団		8/6	音楽の都ウィーンで精力的に活動する日本人トリオ。
中川 英二郎 (トロンボーン)		10/1	名だたるビッグアーティストと共演する世界的トロンボーン奏者。
アクト・プレミアム・シリーズ (一流演奏家によるコンサートシリーズ。コンサートホールである中ホールで開催するプレミアムなコンサートを展開。)			
Vol.6 マリア・ジョアン・ピリス (ピアノ)	アクトシティ浜松 中ホール	4/16	今シーズンでの引退を発表した、世界各地で聴衆を魅了してやまない現代最高の実力派女性ピアニスト。
Vol.7 榎本大進(ヴァイオリン) キリル・ゲルシュタイン (ピアノ)		6/28	ベルリン・フィル第1コンサートマスターを務める榎本大進と、ジャズ出身でクラシックに転向した異色の経歴を持つピアニストであるキリル・ゲルシュタインの日本初のデュオ・リサイタル。
Vol.8 ミッシェル・マイスキー(チェロ)		9/7	世界を代表するチェリスト。20世紀最高の巨匠。
Vol.9 小曾根真 クリスマス・ジャズナイト 2018		12/17	人気No.1ジャズ・ピアニスト、小曾根真が音楽ファンに贈るクリスマス・ジャズナイト。
Vol.10 ユリアンナ・アヴデーエワ (ピアノ)		2/21	2010年ショパン国際ピアノコンクールにて、アルゲリッチ以来45年ぶりとなる女性の優勝者として注目を浴びたピアニスト。
佐渡裕指揮 トーンキーンストラ管弦楽団 日本ツアー2018	アクトシティ浜松 大ホール	5/23	佐渡裕氏が音楽監督を務めるトーンキーンストラ管弦楽団 2年ぶりの来日公演。佐渡の恩師であるレナード・パーンスタイン生誕100年を記念したプログラムで開催。共催:静岡朝日テレビ
ストラディヴァリウス・サミット・ コンサート 2018	アクトシティ浜松 中ホール	6/1	ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のトップメンバーを中心にした名手たちによるアンサンブル。総額90億円といわれる11台の歴史的銘器を奏でる。共催:静岡朝日テレビ
トリニティ・アイリッシュ・ダンス	アクトシティ浜松 大ホール※	6/20	エミー賞を受賞した演出家のマーク・ハワードが主宰する、ダンサー22名とミュージシャンによるダンス・エンターテインメント。
第13回 はましんファミリーコンサート	アクトシティ浜松 中ホール	7/8	毎年恒例のファミリーを対象としたクラシックコンサート。主催:浜松信用金庫、浜松交響楽団
五嶋龍 ヴァイオリン・リサイタル 2018	アクトシティ浜松 中ホール	8/1	7歳にしてデビュー。今や日本を代表するヴァイオリニストとして世界各地で活躍する五嶋龍の浜松初公演となるリサイタル。
ブロードウェイ・ミュージカル 「コーラスライン」	アクトシティ浜松 大ホール	8/30	ブロードウェイでの成功を夢見る名も無きダンサーたちの光と影を描いた、ミュージカルの金字塔的作品。1975年の初演から、15年ものロングラン記録を打ち立て、1976年トニー賞では主要9部門を制覇した傑作の7年ぶりの来日公演。共催:テレビ静岡

事業名	会場	開催予定日	内容
松竹大歌舞伎	アクティシティ浜松 大ホール	9/6	毎年恒例の歌舞伎公演。8月には初心者にも観劇を楽しんでいただくための「歌舞伎プレセミナー」を開催。 出演:片岡愛之助 他
ディズニー・オン・クラシック ～まほうの夜の音楽会 2018～	アクティシティ浜松 大ホール	10/12	ディズニー映画などから生まれた名曲の数々をオーケストラで演奏。大人から子供まで気軽にオーケストラの演奏を楽しむことができる恒例のコンサート。 共催:K-mix、静岡第一テレビ
第27回 ハママツ・ジャズ・ウィーク	アクティシティ浜松 大ホール 他	10/20～28	ジャズの恒例イベント。学生バンドから世界的ミュージシャンの出演、浜松市がジャズ一色になるほど多数のイベントを開催。 主催:浜松市、ヤマハ、静岡新聞社・静岡放送
プラハ国立劇場オペラ 「フィガロの結婚」	アクティシティ浜松 大ホール	1/17	1786年に「フィガロの結婚」が上演され大好評となり、これをきっかけに後にモーツァルト自身により「ドン・ジョヴァンニ」が世界初演されたモーツァルトゆかりの劇場プラハ国立劇場(スタヴォフスケ劇場)の引っ越し公演。 共催:コンサートドアーズ

※印 大ホール中規模(1・2階席)で開催

(2) 芸術文化事業の調査、情報収集及び情報提供

文化情報誌「HCF News」を引き続き刊行し、地域で活動する文化団体の情報や若い世代の活動紹介、文化と暮らす生活スタイルの提案ができる情報誌として、市内各所及び全国主要ホールへ配布し情報発信してまいります。

また、ホームページを活用し、多くの文化情報の提供をはじめ、市民文化活動の広報を支援するため、イベント紹介などを積極的に行います。

ア アクトシティ浜松友の会「ビバーチェクラブ」の運営

財団主催事業やアクトシティ浜松開催の公演を主体とした会員向けの情報提供及びチケット販売サービスを本年度も実施します。

平成30年度は、改正割賦販売法（クレジット取引に関するルールについて定めた法律）の6月施行に伴い、クレジット会員と一般会員（カード機能なし）の2種別だった従来の会員制度について見直しを実施し、一般会員にカード決済や宅配受取オプションを採り入れた会員種別に一本化します。また、オンライン入会システムの新設などサイトのweb機能を高め、サービスの拡大と会員数増加を図ります。

イ 広報活動

- ・財団ホームページの運営（<http://www.hcf.or.jp/>）
財団の事業及び所管施設を紹介、イベントカレンダー掲載、イベントブログ掲載等SNS(facebook等)を活用した情報発信
浜松市内の文化イベント並びに文化団体の情報を幅広く収集するとともに市民に提供
- ・情報誌「HCF News」発行
部数12,000部、年4回（平成30年1月末時点で第27号まで発行）
財団事業紹介、市内で楽器産業を支える職人、浜松市内の飲食店紹介等
- ・平成29年度事業活動報告書の発行、配布、活動紹介映像の制作及びweb上での公開
- ・デジタルサイネージの活用
アクトシティ内財団事務室、市民ロビー他での映像による事業広報
遠鉄VISIONでの放映
- ・事業チラシ・ポスター等の製作、配布及び各種広告・広報媒体への掲出
- ・アクトシティ浜松イベントカレンダー等の発行、配布
部数10,300部、隔月発行
市内主要文化施設、協働センター、ショップ等へ配布

ウ HCF オンラインショップの運営

- ・チケットのほか、CD・DVD・書籍などをオンラインで販売
 - ・アクトシティチケットセンターにチケット販売専用端末を設置
 - ・平成30年度よりクレジットカード決済の実施
- 【取扱商品】
- ・市内文化団体自主イベントチケット、市内施設公演チケット、財団主催公演チケット
 - ・ピアノコンクール等の財団主催事業の関連製品（CD・楽譜）
 - ・浜松市楽器博物館製作のCD・DVDコレクション、グッズ
 - ・浜松文芸館出版書籍

エ アクトシティ浜松 インフォメーション・チケットセンターの運営

- ・アクトシティ施設案内、公演情報の提供
- ・財団のチケット販売専用端末の設置及びチケットの販売（主催公演及び一般からの受託公演）
- ・チケットぴあスポットの運営

(3) 芸術文化活動の支援及び交流の促進

各ジャンルの文化団体による「市民文化フェスティバル」、演劇や人形劇の団体が公演を行う「浜松市芸術祭演劇・人形劇部門」など、地域で活動する団体の方々の交流を深める事業を開催します。

支援事業としては助成金制度であるサポート事業も引き続き行い、金銭面での支援のほか、情報発信支援、チケット販売促進支援等、総合的な活動支援を行います。

その他、例年通り地域の演奏家の発表の場の提供や活動支援、文化団体への活動協力などを通して、地域の文化が益々発展していくための、支援・協力を行います。

ア 文化振興事業

事業名	会場	開催予定日	内容
第49回日本吹奏楽指導者クリニック	アクトシティ浜松	5/18～20	学校及び一般音楽指導者を対象とした講座・コンサート・バンドフリーマーケットの総合講習会。
第16回浜松市民文化フェスティバル	アクトシティ浜松 クリエート浜松 他市内諸施設	9～11月	地元市民団体や学校による音楽・舞踊公演。連盟や協会所属団体や市民公募による出演枠を設ける。(全11部門)
第64回浜松市芸術祭演劇・人形劇部門	アクトシティ浜松 クリエート浜松 他	10～12月	市内の劇団による演劇・人形劇の公演。(全6公演)
子ども音楽フェスティバル	浜北文化センター	12/24	子ども音楽セミナー受講生の演奏発表の機会を提供。生涯学習音楽指導員との連携により、市内高校生、大学生との共演を行う。
サポーターマネジメント	—	通年	財団事業を支援するボランティアスタッフの募集・育成マネジメント。
演奏家派遣事業	市内各所 市内小中学校	通年	コンサートを主催したい施設の運営サポートを行うとともに、地域の演奏家に活動の場を提供。「NPO法人子どもに音楽を」と「浜松市教育研究会」と共催し、プロの演奏家を小学校に派遣。
子どものための音楽講座(仮称)	調整中	調整中	浜松出身のピアニスト仲道郁代氏を音楽監督に迎え、児童を対象とした音楽講座やワークショップを開催。指定寄付による事業。

イ はままつ文化サポート事業

地域の芸術文化活動の充実・活性化を目的とした市民のための文化活動支援制度。

『文化力コース』(助成金額上限30万)及び『創造力コース』(助成金額上限10万)の2つのコースがあり、助成金の交付と広報活動、販売促進の支援等を行います。

ウ 浜松市内文化団体・文化協会

(ア) 浜松市文化団体連絡協議会

旧浜松市で活動する主要文化団体によって構成され、各団体の活動状況の把握や意見調整等を行います。

(イ) 浜松市内文化協会連絡会

合併後、浜松市となった地域の文化協会によって構成され、広域となった市の文化状況を把握するとともに、支援を行います。また、浜松市内文化協会連絡会に加盟する文化協会が実施する文化活動に対し、最大10万円を助成します。

(4) 浜松市の行う芸術文化事業の受託と協力

浜松駅前の風物詩であるプロムナードコンサートや全国の優秀な高等学校が出演する吹奏楽大会、青少年育成の音楽団体育成事業であるジュニアオーケストラ・ジュニアクワイアの運営、交流都市間事業など浜松市からの受託、共催事業を継続して実施します。

また、吹奏楽のレベル向上と交流を目的にアジア・オセアニアの加盟地域の中を隔年で開催しているアジア・太平洋吹奏楽指導者協会大会(APBDA2018)を開催します。

ア パイプオルガン関連事業

事業名	会場	開催予定日	内容
オルガンミニコンサート	アクトシティ浜松 中ホール	通年 (全5回程度)	アクトシティのパイプオルガンをより多くの市民に知っていただくための無料の短時間コンサート。
パイプを作ってみよう	アクトシティ浜松 中ホール	8/15	夏休みの小・中学生向けワークショップ。オルガンの音の鳴る仕組みを学びながら、紙でパイプを作成。
オルガン演奏会事業	福祉交流 センター	通年	福祉交流センターのパイプオルガンを通じて、市民にオルガンに対する理解や関心を深める。

イ まちなかコンサート開催事業

事業名	会場	開催予定日	内容
プロムナードコンサート	JR 浜松駅前 北口広場 「キタラ」他	4～10月	浜松市内の学校及び一般の吹奏楽演奏団体が出演する無料イベント。市民に発表・鑑賞・交流の機会を提供。協力:浜松市吹奏楽連盟
まちなかにぎわいコンサート	JR 浜松駅前 北口広場 「キタラ」他	4～11月	市内音楽愛好家団体が公演をプロデュース。合唱・ジャズ等の多彩なジャンルの団体が出演する無料イベント。

ウ ジュニアオーケストラ・ジュニアクワイア浜松運営事業

事業名	会場	開催予定日	内容
団員募集・定期練習	市内諸施設	通年	団員の募集・育成・公演をマネジメント。音楽を通じて、豊かな感性を備え、文化的視野を持った青少年の育成を目的とする。
第24回定期演奏会	アクトシティ浜松	9月	
スプリングコンサート2019		3月	

エ 浜松吹奏楽大会事業

事業名	会場	開催予定日	内容
浜松吹奏楽大会 2019			
第7回全国中学生交流コンサート	アクトシティ浜松 中ホール	3/23	吹奏楽の普及とレベルの向上を目的とした全国規模の事業。キタラでのプロムナードコンサートをはじめ、市内中学校を会場とした地域交流プログラム、全国から参加した高校生の交流会等の関連イベントも同時開催。
第31回 全日本高等学校選抜吹奏楽大会	アクトシティ浜松 大ホール 他	3/24	

オ 都市間交流事業

事業名	会場	開催予定日	内容
音楽文化都市交流事業	札幌コンサート ホール Kitara 他	11月他	札幌市との音楽文化都市交流宣言に基づき、人材の交流、国内外への情報発信等を通じて音楽文化を振興。また宝塚市や海外他都市との交流事業も開催。
パークリー音楽大学事業	アクトシティ浜松	2月中旬	パークリー音楽大学教授による公開ジャズクリニックの開催。

カ こども音楽鑑賞教室事業

事業名	会場	開催予定日	内容
こども音楽鑑賞教室	アクトシティ浜松 大ホール	2/20・21 全4公演	市内全小学5年生を対象に本物のオーケストラ演奏に触れる機会を提供。

キ アクトシティ音楽院事業

事業名	会場	開催予定日	内容
■アカデミーコース（世界レベルで活躍する演奏家の育成と世界に向けた音楽文化発信事業）			
第24回浜松国際管楽器アカデミー &フェスティバル	アクトシティ浜松	7/31～8/5	海外演奏家を講師として迎え、管楽器の奏者を育成するための短期セミナーと、講師陣によるコンサートを開催。
修了生公演事業	市内小中学校 他	随時	アクトシティ音楽院修了生に、市内外の音楽活動の場を提供する公演企画。管楽器アカデミー成績優秀者によるコンサートを開催。
■コミュニティコース（市民が参加・体験できる講座の開催と人材育成事業）			
ジャズクリニック	市内諸施設	9～2月 (全3回)	守屋純子氏他による市内学校・音楽団体を対象とした指導。
吹奏楽セミナー	クリエート浜松 ホール	4/8	保科洋音楽監督を講師に、指導者派遣事業の講師による合同バンドをモデルとして吹奏楽課題曲講習会を開催。
	市内小学校 他	全6回程度	市小学校合同バンドを対象としたパート別講座と基礎合奏を学ぶ合奏講座。
ジャズ譜貸出事業	—	通年	ジャズ用、吹奏楽用等に編曲した楽譜を、市内アマチュア音楽団体を対象に無料貸し出し。
主催者育成セミナー	アクトシティ浜松 研修交流センター	5～3月 (全12回)	演奏家と聴衆を繋ぐ役割としての音楽イベント主催者を育成。事業開催実践セミナー。2月に受講生の企画によるコンサートを開催。
合唱セミナー	アクトシティ浜松 他	6・7・1月 (全3回)	NHK 全国学校音楽コンクールの課題曲講習会や合唱指導法、発声法などを学ぶ講座を開催。
音楽指導者派遣事業	市内 希望学校・団体	通年	音楽指導者登録者を地元の音楽活動へ派遣し、音楽活動の活性化と人材活用を図る。
子ども音楽セミナー	市内諸施設	11～12月	生涯学習指導員による小中学生を対象にした吹奏楽、洋楽、邦楽の体験型セミナーを開催。

ク 浜松国際ピアノコンクール事業

時期	内容	会場	説明
通年	(関連企画) コンクールパネル展	市内全8会場	コンクールの歴史を紹介する巡回展。市内商業施設、公共施設で開催。
4/15	出場者募集締切	—	前年度2/1より募集中。 郵送・オンライン申請にて受付。
5/22～27	予備審査（オーディション）	カワイ表参道	審査員長含む専門委員4名によるDVDオーディション。コンクール出場者を選考する。
6月上旬	運営委員会／実行委員会開催	アクティシティ浜松	議題：コンクール出場者承認、記者発表内容承認、チケット価格 他
6月上旬	記者発表 出席者：市長、審査委員長、運営委員長	調整中 (東京)	コンクール出場承認者名の発表、コンクール詳細スケジュール、チケット発売等を発表。
6月上旬	予備審査可否通知発送	—	
6月上旬	ボランティア募集開始	—	コンクール運営のボランティア募集。 広報はままつ他で告知。
7～8月	(関連企画) 「小さなピアニストコンサート」	市内商業施設他	小中学生を公募し、市内商業施設でピアノ演奏会を開催。
9/16・17	(関連企画) 覇者たちによるコンチェルトの饗宴	アクティシティ浜松 大ホール	過去の優勝者6名による協奏曲の競演。 出演：アレッシオ・バックス他ピアニスト5名、 山下一史指揮：東京交響楽団
第10回浜松国際ピアノコンクール		アクティシティ浜松	(インターネットライブ配信/オンデマンド配信実施)
11/7	オープニングコンサート	大ホール	前回優勝者アレクサンダー・ガジェヴのリサイタル
11/9～13	第1次予選（5日間）	中ホール	
11/15～17	第2次予選（3日間）	中ホール	委嘱作品の演奏を含む。
11/19・20	第3次予選（2日間）	中ホール	室内楽演奏を含む。
11/21・22	審査委員によるマスタークラス	音楽工房ホール	審査委員による公開レッスン。全6クラス予定。
11/23・24	本選（2日間）	大ホール	
11/24	表彰式	大ホール	
11/25	入賞者披露演奏会	大ホール	入賞者6人によるガラ・コンサート
2月	運営委員会／実行委員会開催	アクティシティ浜松	議題：コンクール報告、第11回コンクール計画、 H31年度事業計画・収支予算
3月	事業報告書完成	—	第10回コンクール事業報告書の制作及び納品。
通年	優勝者ツアー開催地/主催者との調整	—	国内外のホール事業者／音楽祭主催者に向けて、 コンクール優勝者の演奏企画を売り込み、 優勝者ツアー開催地/日程を調整。

ケ 第 20 回記念アジア・太平洋吹奏楽大会(APBDA2018)事業

事業名	会場	開催予定日	内容
アジア & 太平洋吹奏楽指導者協会大会 (アジア圏の吹奏楽のレベル向上と人的交流を図るため開催する大会)			
オープニングコンサート	アクティシティ浜松 中ホール	7/19	国内吹奏楽団による、海外出場団体に向けた歓迎コンサート。
サテライトコンサート	浜北文化センター 雄踏文化センター 三ヶ日文化ホール 浜松市立高校	7/20	郊外の複数の会場を使用した、海外出場団体と市内吹奏楽団との交流コンサート。
プロムナードコンサート	浜松市ギャラリー モール「ソラモ」	7/20	海外出場団体による中心市街地での野外コンサート。
シンポジウム	アクティシティ浜松 コンgresセンター 41 会議室	7/21	アジア圏における今の吹奏楽を取り巻く環境について現状や問題点を報告しながら、これからの発展に向けて有識者を交えて語る。
メインコンサート ～クロージングコンサート	アクティシティ浜松 大ホール	7/21～22	全出場団体による吹奏楽コンサート。コンサートの終わりに、次の開催地へのバトンタッチセレモニーを行う。

コ 浜松版アーツカウンシル事業

事業名	会場	開催予定日	内容
浜松アーツ&クリエイション事務局運営 (浜松版アーツカウンシル)	—	通年	浜松版アーツカウンシルとしての中間支援組織の設置。PD(プログラムディレクター)と PO(プログラムオフィサー)を新規登用し、助成・支援事業・リーディング事業の企画を行う。

サ 2020 文化プログラム事業

事業名	会場	開催予定日	内容
2020 文化プログラムキックオフ	浜松市ギャラリー モール「ソラモ」	9/15 (予定)	2020 年東京オリンピック開催時における文化プログラム事業のキックオフイベント。共生をテーマとしたダンスパフォーマンス。2020 年本番の機運を高める。

2 芸術文化活動促進と地域社会活性化の拠点となる施設の整備、貸与及び運営

(1) アクトシティ浜松

芸術鑑賞、発表会、講演会をはじめとした様々な文化活動の拠点として、また県内最大級のコンベンション機能を備えた施設として、浜松市民をはじめ全国からお客様をお迎えすることを念頭にハード・ソフト両面において更なる努力を図ります。

通年実施中のご利用者アンケートについては前年度に集計方法を改善したことにより、さらに効率的な情報分析、課題共有と対策検討が可能となりました。平成 30 年度からはこうしたデータを活用し、お客様の視点に立ったサービスを提供してまいります。

前年度に開始したサポートサービス（ワンストップサービス）については、サービス導入以降、当初見込みを超えるご利用数をいただきました。本年度もご要望を検討しご満足いただけるサービスを提案してまいります。あわせて、本年度はホームページの大規模な見直しに着手します。ご利用者が必要な情報を的確かつスムーズに取得・閲覧いただけるよう、申請書類及び図面のダウンロード機能並びに見積もり作成の機能などを搭載したコンテンツに再構築し利便性拡充に努めます。

また、お客様の催事の広報・販促支援として、当財団ホームページ及び施設イベントカレンダーなど無料広報ツールへの掲載や、チケットセンターでのチケット受託販売などを積極的にご案内してまいります。

コンベンション誘致につきましては、引き続き浜松市、公益財団法人浜松観光コンベンションビューローなど関係諸団体との連携及び情報交換を図り、積極的な誘致活動に取り組みます。コンベンション営業専任担当を置き、学会・大会開催実績の多い地元浜松医科大学や聖隷浜松病院などの市県内の医療機関に継続的に誘致を働きかけるとともに、東京をはじめ関東関西方面の大学・団体にも積極的なコンベンション営業活動を展開してまいります。

単なる施設の貸し出しではなく、アクトシティの新しい活用方法のご提案など各種催事の成功に向けて、豊富な経験を活かした施設運営を目指します。

事業名	開催予定日	内容
アクトシティ活性化事業（1事業）		
アクトシティで浜松まつり	5/3～5	浜松まつり期間中、サンクンプラザ他での「世界の屋台」出展。屋上公園ではダンス、歌等のライブパフォーマンスを実施。

(2) クリエイト浜松

平成30年度は、クリエート浜松開館30周年記念事業として展示会やコンサートを開催し、市内の文化団体やアーティストとともにクリエート浜松の魅力を再発見できる企画を発信します。

通年事業としては、クッキングルームを利用して市内の子供から大人まで幅広い年齢層を対象とした料理教室や、アトリエを活用した「夏休み親子工作教室」等を開催し、利用者の新規開拓を通してクリエート浜松の施設をPRしてまいります。

平成24年度から開催しているふれあい広場の活性化事業「Creative Gala」は今年度も引き続き実施し、クリエート浜松への新規来館者及び利用者の増加や賑わいの創出を図ります。

また、市民文化団体やサークルの事業開催を財団が支援する「Collabo with! クリエイト」事業を継続実施します。美術、音楽、舞踊、食、文芸などのさまざまな文化活動に関わる市民が企画する、秀逸かつ実現可能で浜松の文化振興に寄与すると思われる事業について、財団が共催者となり広報や活動等に協力します。

そのほか共催事業として、例年実施して好評を博している「クリエートの夏まつり」「クリエートの冬まつり」を開催し、地元住民をはじめとする市民の皆様気軽に来場していただける施設となるよう努めてまいります。

事業名	開催予定日	内容
自主事業（5事業）		
クリエート浜松 30周年記念事業	7/14・15	クリエート浜松の全館を開放して縁日、イベント、アトラクションを開催する。1階のふれあい広場では浜松在住のアーティストのオブジェの展示や市民参加による装飾物によって非日常的な空間を演出し、2階のホールでは芸術性あふれる創作舞台と子供からお年寄りまで幅広い年代が楽しめる音楽コンサートを2日間にわたり開催する。3階のギャラリーでは地元の文化団体が市民文化フェスティバルとして絵画、書道、写真、生け花、お茶など多彩な文化を披露する。
クリハマ楽校	通年	参加者自らが興味関心のある講座を企画開催する事業。参加者同士のコミュニケーションの場を創出。
ふれあい広場活性化事業 Creative Gala (クリエイティブ・ガラ)	通年	地域の文化活動活性化のため、ふれあい広場を無料提供する事業。
クッキング事業	通年	市内の子供から大人まで幅広い年齢層を対象とした料理教室。
夏休み親子工作教室	夏休み期間	アトリエを使用して、親子を対象にした工作教室。
共催事業（4事業）		
Collabo with! クリエイト(コラボ・ウイズ)	随時	文化団体等から企画提案された浜松の文化振興に寄与する事業を共催者として支援。
クリエートの夏まつり	8/26	主に地元住民を対象とした物販や文化イベント。 共催: 市中部協働センター、市人権啓発センター、(公財)浜松国際交流協会
クリエートの冬まつり	1/26・27	主に地元住民を対象とした物販や文化イベント。 共催: 市中部協働センター

事業名	開催予定日	内容
第10回 はままつグローバルフェア	2/17	フェアトレードショップや国際交流ブースを設けたイベント。着物などの日本文化にも触れられる場とする。 共催:はままつ国際理解教育ネット、(公財)浜松国際交流協会、(独)国際協力機構中部国際センター
その他の事業・機能 (3事業)		
生涯学習情報コーナー事業	通年	生涯学習情報の収集と提供。
文化情報サロン事業	通年	財団事業の紹介及び文化団体情報の収集と提供。当施設利用の同好会文化団体への取材と情報発信を実施。
託児スペースの提供	通年	主催者の要望により児童室を無料提供。

(3) 浜松市浜北文化センター

浜北区を中心とした文化と生涯学習活動の場として、また、アクトシティ浜松に次ぐ規模のホールを活用した市民文化活動の発信拠点として、市民の皆様に親しんでいただける施設を目指すとともに、鑑賞ニーズに応えたコンサートやワークショップなどを開催してまいります。

平成 30 年度は、恒例開催公演の多くが節目の年を迎えます。「浜北寄席」については、35 回目の開催を記念し、例年に増した人気出演陣を招へいします。人気の高い「ゆるやかコンサート」は、開始 10 年目を迎えます。引き続き充実した企画で子育て世代の相互交流の機会を提供してまいります。教育文化会館はまホールからの継続事業「市民バンドフェスティバル」は開催 10 回記念となることから、関係市民バンドの方々と内容拡充を検討しながら企画をすすめてまいります。なお、「ふれあい感謝祭」は、前年度はホール空調機工事により開催を見合わせましたが、地域住民及び施設利用者の要望が高いことから、本年度より事業再開します。

平成 28 年度に開始した空調機の改修、また平成 29 年度に実施した大ホールの床・座席の補修が完了しました。本年度は、ご来場するお客様や興行主催者がより快適に過ごしていただける環境で施設を運営してまいります。大ホール音響装置の経年劣化をはじめとする設備補修の課題は引き続き残っておりますが、浜松市と連携を図り適時適切な改修計画を積極的に働きかけてまいります。

事業名	開催予定日	内容
自主事業（7 事業）		
妊婦とお母さんのための「ゆるやかコンサート」シリーズ 春、夏、秋、冬	5/17 ほか 調整中 (年 4 回)	育児中の保護者や妊娠中の方を対象とした、地元で活躍するプロの演奏家によるクラシックコンサート。開始 10 周年記念年。
「ゆるやかコンサート」～民族音楽編	調整中	「ゆるやかコンサート」の特別バージョン。民族音楽など、目で見ても楽しいコンサートを開催する。
ゆるやかコンサート関連事業 お母さんと子どもたちのためのワークショップ	調整中	ゆるやかコンサート参加者の親子を対象に、簡単なリズム体操をしながら、親子の交流の場を提供する。
スーパー歌舞伎Ⅱ「ワンピース」映画上映	5/3	市川猿之助出演の 2016 年スーパー歌舞伎Ⅱ「ワンピース」の公演を収録したものを映画形式で上映。 共催：テレビ静岡
ふれあい感謝祭	12/8・9	浜北文化センターを練習・活動場所として利用するサークル等に、日頃の成果を発表する場及び交流の場を提供する。
第 10 回浜松市民バンドフェスティバル	2/3	市内で活動する社会人の吹奏楽団が一堂に会し、各団体の個性あふれる演奏を披露する。 共催：浜松市民バンド協議会
第 35 回浜北寄席	2/24 (予定)	人気落語家による寄席公演。

(4) 浜松市天竜壬生ホール

平成30年度は、浜松市天竜壬生ホールの指定管理開始2年目となります。北遠地域を中心とした文化・生涯学習の活動拠点として、鑑賞型事業の開催のほか、地元に着目した市民参画事業と文化活動の中間支援に焦点をあてた事業を引き続き展開してまいります。

前年度に引き続き、ダンス・ミュージカルワークショップや「天竜楽友吹奏楽団ニューイヤーコンサート」、「遠州和太鼓公演」、「みぶ絵手紙展」等の地域住民が参画してきた企画を継承開催し、地域事業の継続性を図るほか、浜松国際ピアノコンクールや浜北文化センターと連携した公演など、幅広い年代層を対象とした音楽公演の充実、また、地域性を鑑み音楽事業以外の文化活動にもスポットを当てた事業を展開いたします。

事業名	開催予定日	内容
文化振興事業（2事業）		
MIBUニューイヤーコンサート2019	1/27	天竜楽友吹奏楽団と著名演奏家が協演する市民参加型コンサート。
かかし座影絵公演	調整中	子供からシニアまで家族で楽しめる影絵パフォーマンスショー。
芸術普及事業（7事業）		
MIBUワークショップ ダンスクラス	通年 (月2回)	専門講師による、小学生から高校生までを対象としたダンス及びミュージカルの通年指導。事業を通じて、芸術・文化活動による地域児童の育成促進と地域文化の振興を図る。
MIBUワークショップ ミュージカルクラス	通年 (月2回)	
MIBUワークショップ 成果発表公演	12/24	ワークショップ受講生たちによる、オリジナルミュージカル作品と創作ダンスの披露公演。
みぶアーティストコンサート	6/10	児童から大人まで出演者を公募し、ホールでステージパフォーマンスを披露。
夏休み 科学館出張講座	夏季 (年1回)	科学を身近に楽しむことのできる手作り実験の学習講座。
浜松国際ピアノコンクール出場者コンサート	11/16	天竜区の小学生を対象に第10回浜松国際ピアノコンクール出場者によるピアノリサイタルを開催。
みぶ絵手紙展	調整中	天竜区内や近隣で活動する地域団体との協働企画による絵手紙展示会。
自主事業（8事業）		
お母さんと赤ちゃんのための「ゆるやかエクササイズ」	年2回 (5/10他調整中)	赤ちゃんと保護者を対象とした簡単なリズム体操講座。浜北文化センターの好評企画をアウトリーチ。
妊婦とお母さんのための「ゆるやかコンサート」	年2回 (6/15他調整中)	小さなお子様と保護者のためのクラシックコンサート。浜北文化センターの好評企画をアウトリーチ。
本田宗一郎 絵かるた展	10/6～14	本田宗一郎の偉業や生涯を名言をもとに制作した絵かるたを展示。屋外を利用し、子供が楽しめるものづくりショーを開催。
遠州和太鼓チャリティコンサート	3/17	地元和太鼓団体と地域学校のコラボによるライブコンサート。

事業名		開催予定日	内容
ステージ演奏体験		調整中	コンサートピアノを会館側で準備し、ステージを一般開放し演奏体験の機会を提供。非公開のため、持ち時間を練習・撮影など自由に活用できる。ホール空き日を活用。
篠笛ワークショップ		調整中	篠笛の著名演奏家を招聘し、参加型のミニワークショップ&コンサートを開催。
インターンシップ実習		夏期～ 秋期	県内・近隣県・音楽系大学の学生を主としたインターンシップの受け入れ。
チケット受託販売		通年	壬生ホール利用者の開催公演のチケット受託販売。
共催事業（2事業）			
二俣城・鳥羽山城跡 国指定史跡記念事業		11/11	二俣城・鳥羽山城跡が国指定史跡として指定されたことを記念に著名学者による講演会やコンサート、パネル展を開催。 共催：浜松市
天竜区ふれあいコンサート		年2回 (調整中)	一流演奏家によるクラシックミニコンサート。天竜区内の学校や公共施設で無料開催し、ホールまで足を運びにくい地域に生演奏を届ける。 主催：天竜区ふれあいコンサート実行委員会 共催：(株)河合楽器製作所

(5) 浜松こども館

平成 30 年度は、指定管理期最終年度となります。前年度に引き続き、全体目標を「生きる力が輝く浜松こども館」とし、重点目標を「遊んで育つ力を意識する」、「地域の中のこども館」、「『また来たい！』と思える環境づくり」に設定し、浜松まちなかマネジメントと共同運営体にあたります。

本年度は、特に次の 3 点について事業編成を実践します。

- 「ここい〜ら何でも体験し隊」をはじめとする 5 階貸室を会場とする事業について、こども館本館（6 階・7 階）の事業との開催連携を強化するほか、長期休み期間を主体とした開催時期に移行するなど、5 階事業の周知と参加者増を図ります。
- 従来は託児事業の一環として行っていた育児相談について、担当者を設けプログラムとして 1 本化します。日常的に気軽に相談できる体制を整えることで、相談の需要増加に対応するとともに子育て支援機能の拡充を図ります。
- 従来の各種プログラムについて見直しするほか、企画新設をすすめ、こども館の来館者増加と育成支援機能を促進します。父親と子どもがふれあう機会を創出する「お父さんと遊ぼう」企画の開催数倍増や、子育て相談プログラムにおける NPO 法人親支援プログラム研究会代表・田熊恭子氏をはじめとする専門家の支援増強、また、祖父母・孫世代の交流を促すイベント「館長とあそぼう！」の新設や、外国人来館者の増加に対応したことば遊びプログラム、そのほか義務教育導入を見据えたプログラミング体験講座や、自宅や保育園・幼稚園では体験できない大規模サイズの絵画・工作の体験・発表など、時世や需要に対応した改善を行います。

事業名	回数等	内容
日常的事業（5 事業）		
路地裏あそび	開館中随時	「コマ」「おりがみ」「ドッチビー」など、日常的な遊び空間をスタッフ、ボランティア、来館者が一緒になって創る。
ことばあそび	開館中随時	人とかかわりの基となる日本語の美しさや面白さを、川柳など様々な形で伝えたり表したりして、ことばを通して相互交流のきっかけをつくる。
読み語り・おはなしさん	年 31 回	「遊び場」としての特徴を生かした本とのふれあい、出会い、読み聞かせの時間。
誕生日のお祝い	開館中随時	誕生月の子どもを祝い、身長・体重の測定、手形をとる等、成長をみんなで喜び合う。
自然を感じる	開館中随時	屋上庭園の活用を中心に、花などの栽培を通して、みんなで自然を感じる時間。
遊び体験機能事業（11 事業）		
しょうぎに挑戦 ～初心者から上級者まで～	年 20 回	将棋の講師を招き、子どもから大人までが将棋に触れて交流を深める。
Let's どうぶつしょうぎ	年 9 回	インストラクターのサポートのもと、シンプルで親しみやすいどうぶつしょうぎを楽しみ、異年齢交流を図る。
ボールプールおそうじ隊	年 12 回	遊び場である「青白ボールプール」の入れ替え作業を、仕事体験の要素を大事にし、来館者とともに実施する。
お父さんと遊ぼう	年 11 回	父親だからこそ出来る、親子での運動遊びの時間。父親の育児参加も促進する。
つながるひろば	年 11 回	芸術全般をテーマにし、見る・聞く・体験するなど様々な要素を織り込んだ参加体験型事業。
カプラ	開館中随時	「全国カプラ大会」を軸にしなが、多世代が造形素材としてのカプラにじっくりと触れ、遊ぶ。

事業名	回数等	内容
フリープログラム	随時	歳時記に応じた、来館動機に繋がる内容のプログラム。年間の中で臨機応変に開催していく。
館長とあそぼう！	随時	祖父母世代がお孫さんと触れ合う機会の創出をねらいとし、工作遊びを中心にこども館館長と遊ぶ内容。
えいごであそぼ！	随時	外国人来館増への対応や、遊びを通じて英語に気軽に触れ合う機会を新設。
プログラミングに挑戦	随時	興味関心が非常に高い、義務教育に組込まれる“プログラミング”を、遊びながら体験できる仕組み作りを行う。
山内さん絵画イベント	年1回	“絵を描くプログラム”を、園や家庭ではできない大きなキャンパスで開催。作品の館内展示も同時に行う。
ものづくり体験機能事業（6事業）		
おりがみあそび	年21回	ボランティアが中心となり、おりがみを通して遊びの伝承と異年齢交流を図る。
ずっしり ペタペタ 土ねんど	年23回	土ねんどを使った造形遊び。自由な空間で思い思いの表現をする。
HONDAの親子でダンボールクラフト	年2回	ものづくりの現場で働く人たちとの交流を通して、親子で本格的なダンボールクラフトに挑戦する。協力：本田技研工業（株）
おやつ作り	年16回	おやつ作りを通して、調理するおもしろさや、食べる喜びを体験する。
パン作り	年14回	自由に形づくることのできるパンの特徴を生かし、自分の力でオリジナルのパンを作る。
和食のプロ直伝！～今日の一品～	年2回	地域との協働事業。まちなかのプロの料理人から実践を通して「食のきほん」を学ぶ。
子育て支援機能・交流事業（10事業）		
いっしょにあそぼ ねんね・ごろんの赤ちゃんと	年14回	母親が言葉と声にすることの楽しさに気づき、日常の育児に活かせるようにするための学び遊びプログラム。
いっしょにあそぼ ハイハイ赤ちゃんと	年14回	
いっしょにあそぼ ヨチヨチちゃんと	年14回	親子での運動遊びを通して、心身の健全な発達や親子の愛着を促す。
いっしょにあそぼ トコトコちゃんと	年11回	
赤ちゃんタッチケア	年20回	助産師の指導のもと、赤ちゃんとのスキンシップの方法を保護者が楽しく学ぶ。
はじめてのワークショップ	年11回	乳幼児が身体全体を使って様々な素材にふれ、自由に表現する。
音と遊ぼうリミック	年28回	音遊びを通して、自己表現する楽しさと創造力を培う。
ミュージックコンサート	年11回	育児中の方でも気軽に音楽に触れ、乳幼児といっしょに楽しむコンサート。
マタニティヨーガ	年12回	妊婦の方を対象に、安心した出産や育児へとつなげていくため心身の安定を図るヨーガの基礎を体験する。

事業名	回数等	内容
子育て何でも相談	開館中随時	育児の相談に、職員・専門家が応じる。
託児事業（1事業）		
託児事業	開館中随時 (10～17時)	生後6ヵ月～3歳未満の子どもの一時預かり保育。
アウトリーチ事業（1事業）		
移動こども館「赤ちゃんタッチケア」	年8回	来館の機会が少ない周辺地域でのアウトリーチ事業。浜北区、北区、西区で実施。
団体向け事業（1事業）		
団体向けプログラム「ど〜んと土ねんど」	年6回	こども館に来館する団体を対象にした「土ねんど遊び」のプログラム。対象は市内の幼保育園。
長期休暇事業（5事業）		
夏休み特別事業	夏季休暇中	「自分の力で遊ぶ」「つながる」「大人も遊び込む」をコンセプトに、テーマに沿った遊びを全館を使って長期間に渡り展開する特別事業。
キッズまちなか探検隊	夏季休暇中	
冬休み特別事業	冬季休暇中	
春休み特別事業	春季休暇中	
ゴールデンウィーク事業	5月	
ボランティア活動事業（2事業）		
市民ボランティアの募集、研修、育成	6～10月	中高生、学生、社会人を対象としたボランティアの募集、研修、育成。
市民ボランティア活動	開館中随時	研修を受講したボランティアによる事業参画活動。
その他の機能事業（1事業）		
ここ・い〜らなんでも体験し隊	通年	ここ・い〜らの子ども向けプログラムでの活用と、まちなか活性化を目的にした企画。

3 観覧施設を活用した資源の調査、収集、保存、展示による芸術文化の普及発展

(1) 浜松市楽器博物館

平成 30 年度においても、蓄積した楽器資料やソフト資料等の整理と情報発信に努めます。

常設展は、展示レイアウトの再構築を段階的に進めます。特別展は、明治維新 150 年を記念して、我が国の学校教育における音楽教科書を展示し、浜松の楽器産業も関連付けながら、日本の西洋音楽教育史を概観します。コンサートは、インド、フランスから貴重な伝統芸能・文化の担い手を招き、音楽と文化のつながりを探究します。講座・ワークショップでは、平成 29 年度に好評だった「一節切」「インドネシア伝統芸能」「フェルトによる楽器の絵」の子ども実技ワークショップ等を開催します。オリジナル CD は、バリ島の世界最大の竹シロフォンであるジェゴグと西洋音楽とのコラボ、イギリスで 19 世紀に流行したハープリュートの世界初の録音の 2 アルバムを制作します。

他機関との連携協力企画も推進し、静岡文化芸術大学との共同プログラムを開発します。平成 31 年に開催される国際博物館会議京都大会に向けて、国際会議にも積極的に参加し、浜松市楽器博物館の価値を高めます。

事業名	開催予定日	内容
特別展・企画展・常設展 (3 事業)		
明治維新 150 周年特別展「日本の音楽教科書展」(仮称)	11/15～1/6	明治以来の日本の小中学校音楽教科書をメイン展示とする音楽教育史の概観。講演会も含む。
写真展「インドのバウル」	6 月	レクチャーコンサート「インドのバウル」関連企画。
常設展の運営	通年	楽器展示室、体験室の管理運営。
ガイドツアー・ギャラリートーク・ミュージアムサロン・シリーズ音楽の広場 (4 事業)		
展示室ガイドツアー	毎日曜日	職員によるテーマ別の展示解説ツアー。
ギャラリートーク	毎日	職員による実演と展示解説。
ミュージアムサロン	通年	ゲストや職員による展示室でのミニレクチャーとミニコンサート。静岡文化芸術大学との共同企画も予定。
シリーズ音楽の広場	通年	地域の音楽家や職員による展示室でのミニコンサート。
演奏会(レクチャーコンサート) (4 事業)		
インドのバウル	6/6	演奏:バルバティ・バウル(インドより来日)
フランスの狩猟ホルン	10/13	演奏:クラブ・ペリネ(フランスより来日、12 名)
フランスの宮廷ミュゼット	1/23	演奏:上尾直毅 ほか
サクバット・アンサンブル	3/17	演奏:宮本宣子 ほか

事業名	開催予定日	内容
講座・ワークショップ (6事業)		
ワークショップ「リードオルガン」	6/9	講師:日本リードオルガン協会会員
小学生ワークショップ「一節切づくり」	7/28	講師:相良保之(一節切研究家)
ワークショップ「インドネシアのガムランと舞踊」	8月	講師:ハナジヨス(ふじのくに子ども芸術大学助成による企画。申請中。)
講座「楽器の中の聖と俗」	9/23・30	講師:西岡信雄(楽器博物館名誉館長、大阪音楽大学名誉教授)
ワークショップ「ホーミー」	秋	講師:福井則之(予定)
ワークショップ「フェルトで楽器の絵を描こう」	下半期	講師:静岡市美術館学芸員(予定)
市内小学校移動博物館 (5事業)		
蒲小学校	6/4～12	市内小学校への移動博物館。お話と体験を織り交ぜて、クラスごとに世界の楽器文化を紹介。保護者や地域住民への解放も含む。
平山小学校	6/19～20	
上島小学校	9/6～14	
中部小学校	10/1～5	
南の星小学校	11/19～22	
楽器整理・調査・情報発信 (7事業)		
常設展整備	通年	展示再構築。
音楽文化・芸能調査	通年	西浦田楽ほかの伝承民俗芸能の調査。
CD・図録等の制作	通年	CD「ジェゴグ」、「ハープリュート」の制作発売。
所蔵資料の調査・整理・修復	通年	所蔵資料の調査、整理、修理、修復。
広報誌「楽器博物館だより」発行	通年	年8回程度。市内小中学校・公共施設等に配布。
公式ホームページサイトの管理運営	通年	一般情報とアーカイブス、最新情報ほかを発信。
国際会議への参加と発表	9/10～15	中国武漢・上海での国際博物館会議 ICOM・CIMCIM 年次大会。
他博物館・教育研究機関等との連携 (3事業)		
楽器博で文芸大(仮称)	年数回	静岡文化芸術大学との協働企画。開館中の天空ホールでの大学教員と館長との公開対談。
リードオルガン大会公開企画	6/9	日本リードオルガン協会全国大会での協会との共同企画。公開コンサートとワークショップ。
浜松市博物館・静岡県埋蔵文化財センター共同展示	通年	楽器博物館常設展における市内県内遺跡出土楽器の展示。

事業名	開催予定日	内容
研修受け入れ（5事業）		
学芸員実習	8月	全国の大学より公募選考して、5人程度を受け入れ予定。
インターンシップ実習	通年	市内や静岡県内外の大学生を中心に受け入れ。
教職員研修	通年	浜松市の教職員の研修受け入れ。
中学生職場体験学習	通年	浜松市の中学生の職場体験受け入れ。
中学校との共同授業	下半期	世界の楽器を通しての国際理解教育。

(2) 浜松科学館

平成 30 年度は、リニューアル工事に係る休館につき館内ホールや講座室が使用できないことから、財団の所管施設ほか、外部施設を会場として、大学、地元企業及び地域団体と連携したアウトリーチ事業を中心に展開してまいります。

また、市内の小学校に出掛けて、科学実験等の実演を行う「出張授業・ゴーゴーおもしろサイエンス」や、ものづくりの街浜松をささえる企業の見学や技術者から話を聞く「サイエンスアドベンチャー」は昨年に引き続き開催いたします。

夏休みの恒例イベントである特別展では、会場をアクトシティ浜松展示イベントホールとし、水中生物の生態系や自然について学んだり触れたりする機会を提供する展示会を開催してまいります。

事業名	開催予定日	内容
子ども事業（2事業）		
第10期浜松サイエンスアドベンチャー事業	通年	ものづくりの街浜松をささえる企業の見学や、技術者から話を聞く機会を提供。
ロボット講座事業 第18回 リモコンマシン・アイデアバトル	5～3月	有線式リモコンマシンを競技会用にチューニング。基本的な回路を理解し、操縦の楽しさを味わう講座。協力:浜松ロータリークラブ
特別展事業（1事業）		
特別展「おもしろ地球水族館」	8/10～26	水族館全体を地球に見立て“水の大循環”を巡るイベント。水中生物の生態系や自然について、学んだり触れたりする機会を提供。
共催事業（9事業）		
おもしろエンジン実験室 ～電動アシスト自転車の秘密～	未定	電動アシストについての講義と体験。 共催:ヤマハ発動機(株)
第21回 リフレッシュ理科教室	6/10	最先端科学の研究者が講師となり、科学のおもしろさを伝える。 共催:(公社)応用物理学会東海支部
手作りギターをつくって演奏しよう!	未定	身近な素材を使った楽器製作を通して、音の科学について理解を深める。 共催:CSN 浜松、ヤマハ(株)
親指ピアノ「カリンバ」をつくって演奏しよう!	未定	身近な素材を使った楽器製作を通して、音の科学について理解を深める。 共催:ヤマハ(株)
第14回どきどき科学探究教室	未定	生物・地学・物理等、大学教員から直接指導を受け、科学へのあこがれを持たせ、研究の視野を広げる。 共催:(公財)山崎自然科学教育振興会
親子電波教室	未定	AMラジオの制作を通して電波利用について理解を深める。 共催:静岡県電波適正利用推進員協議会

事業名		開催予定日	内容
ボートふしぎ発見教室		未定	船についての講義と、身近な素材を使った船の製作。早く進む船の形を考え、試す。 共催:ヤマハ発動機(株)
第23回 おや!なぜ?横丁		12/15・16	ものづくりの街浜松を代表する多くの企業、大学・高校・ジュニアボランティア等による体験イベント。
グリーンサイエンスカフェ		年4回	静岡大学グリーン科学技術研究所の教員が、個々の研究を紹介する。 共催:静岡大学工学部
学校・地域連携事業 (1事業)			
出張授業 ゴーゴーおもしろサイエンス		通年	市内の小学校に出掛け、「サイエンスショー」を実演。
相談事業 (2事業)			
理科自由研究の相談		8/11・12	研究の進め方・まとめ方、実験・観察方法等の指導・助言。協力:浜松市教育研究会理科研究部
発明くふうの相談		8/11・12	発明研究グループが、子どもたちの発明作品の指導・助言をする。協力:浜松発明研究会
作品展・表彰式 (3事業)			
浜松市小・中学生理科自由研究作品展 及び櫻場賞授与式・理科自由研究発表会		9月 11/3	市内の小・中学生の理科自由研究の優秀作品を展示し、優れた作品を顕彰。うち数名が研究発表を行う。 共催:浜松市教育研究会理科研究部
第41回浜松市小・中学生発明くふう優秀作品展 及び優秀作品表彰式		9月 11/3	浜松市内の小・中学生の発明くふうの優秀作品を展示し、顕彰する。共催:浜松経済クラブ
ゆめいっぱい小学生宇宙絵画展		2月	浜松市内の児童から募集した宇宙の絵の展示。 共催:浜松市天文台
ボランティア育成事業 (2事業)			
ボランティア研修会		年1回	ボランティアの活動内容説明や、接客・実技研修。
ボランティア連絡会		年数回	実施事業や事業計画について確認。
その他 (2事業)			
広報誌「はままつ科学館通信」の発行		年3回	講座・イベント事業・プラネタリウム投影番組の案内等ソフト事業情報を掲載。
「浜松科学館 SNS」の発信		通年	講座・イベント情報等を登録者に発信。

(3) 浜松文芸館

平成30年度、浜松文芸館は開館30周年を迎えます。本館の使命である文芸を通して「先人の感性にふれ、今日の浜松を見つめ、未来の浜松を語る」と「人と人をつなぐ浜松文芸館」をコンセプトに、展覧会・講座・講演会の内容見直しを進めるほか、30周年記念となるイベントを企画します。

30周年記念事業の一つとして、浜松ゆかりの作家・嵐山光三郎氏による講演会を開催します。あわせて、特別収蔵展「浜松文芸館30年の歩み」において浜松文芸十人の先駆者の業績を顕彰するとともに文芸館の歴史をふりかえり、浜松における文藝を再認識する機会をつくります。企画展は「浜松風祭り今昔物語」「三方原物語」の2本を開催、運営には市民の方に参画いただきます。また年度末には、十人の先駆者のひとりを探り上げた特別収蔵展「鷹野つぎと浜松」を開催、鷹野つぎの母校である浜松市立高校や近隣大学と連携した展示を通じ、より浜松と文学への関心・理解を深める場にしてまいります。

市民の文芸文化活動を広げる事業では、新規事業として小学生向けの講座「夏休み読書感想文講座」、「夏休み子供朗読教室」、「古文書読解講座」を開催するほか、従来の講座も内容を充実させるなど、温故知新をモットーに運営にあたります。また、市民の文芸作品発表の場でもある「浜松市民文芸」の発刊については、広報を工夫し、応募者数の増を図るとともに若い年齢層の投稿を促し、一層質の高い文芸誌の作成に尽力します。

教育関係機関との連携では、本年度も引き続き静岡大学フィールドワークを受入れ、学生自身が企画運営する俳句大会や小学生向け講座及び事業広報の協力・実施指導にあたり、幅広い世代層と文芸のふれあいの機会の創出を目指します。

事業名	開催予定日 回数	内容
展示事業（4事業）		
特別収蔵展「生誕110年 藤枝静男展」 ～私小説を越えた『私』の求道者「藤枝静男」その文学と人生	4/1～16 (H29.12/18～)	藤枝静男の文学と人生を、年譜をもとにたどる。写真や著書、自筆原稿やご家族から出展協力いただいた未公開資料を展示、紹介。
企画展Ⅰ 「浜松風祭り今昔物語」	4/24～7/1	郷土史家・小林佳弘氏による遠州風の歴史・浜松風の町名と風印の由来などを解説展示。
特別収蔵展Ⅰ 「浜松文芸館30年の歩み」	7/9～10/7	今までの展示会のポスター・チラシによる文芸館の歩みや、10人の浜松文芸の先駆者たちの紹介を通して30年を振り返る。
企画展Ⅱ 「三方原物語」三方原の成り立ちと歩み	10/14～2/10	三方原の台地の成り立ちから三方原合戦や開墾の歴史を追いながら今に至る三方原を紹介する。
特別収蔵展Ⅱ 「鷹野つぎと浜松」	2/18～3/31 (～2019.6.16)	鷹野つぎの文学と人生を振り返りながら作品の中にあられる浜松の昔と今を紹介する。
講座（12事業）		
文学講座	春・秋 各6回	「春雨物語」の中の「血かたびら」「二世の縁」「死者の咲顔」を読解。講師：松平和久
文章教室Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	各4回	随筆や自分史の書き方を、書いて直して学ぶ。講師：たかはたけいこ
川柳入門講座	年5回	川柳の知識や作り方、観賞の仕方を学ぶ。(初心者向け) 講師：今田久帆

事業名	開催予定日回数	内容
現代文学講座	年6回	現代女流文学作家たちの文学と人生を紐解き学ぶ。 講師:河原みち代
短歌入門講座	年5回	短歌の知識や作り方、観賞の仕方を学ぶ。(初心者向け) 講師:村松建彦
俳句入門講座 I・II	前期・後期 各5回	俳句の知識や作り方、鑑賞の仕方を学ぶ。(初心者向け) 前期:6月、後期:9~10月 講師:鈴木裕之、笹瀬節子
朗読教室	年6回	短詩や随筆を読みながら、声に出し、表現することの楽しさを味わう。講師:堤腰和余
歴史と文学講座	年5回	戦乱の絶えなかったヨーロッパの歴史を、エリザベートの悲劇から遡る。講師:金原増吉
文学と歴史講座	年5回	夏目漱石の「硝子戸の中」を読み、漱石の素顔に迫る。 講師:折金紀男
古文書読解講座	年5回	古文書から江戸時代の先祖の生活を覗いてみる。 講師:小木香
文学散歩	11/8 事前講座 11/15 現地見学	掛川・磐田方面の文学に関わる名所旧跡を訪ねる。 講師:和久田雅之
古典和歌講座	年6回	古今和歌集を通じて古人の熱い想いに触れる。 講師:松平和久
イベント (2事業)		
朗読会「藤沢周平を読む」	10/21	朗読を通して、藤沢周平の作品を味わう。 講師:堤腰和余
朗読会「宮沢賢治を読む」	12/23	朗読を通して、宮沢賢治の作品を味わう。 講師:やたべ駿
講演会 (3事業)		
講演会「歴史と文学探訪」	5/13	オーストリア・ハプスブルク家の栄枯盛衰の姿を解説する。講師:金原増吉氏
講演会「 ^{ふるさと} 湖郷の詩人 清水みのる」	8/11	「清水みのる」の幼少時代と作品の数々から、清水みのるの人生をたどる。講師:和久田雅之
30周年記念講演会 嵐山光三郎「浜松の文学を語る(仮題)」	11/10	文芸館30周年記念企画として、作家・嵐山光三郎氏を招き、浜松の文学について講演する。
子ども向け事業 (3事業)		
夏休み絵本づくり講座	7/28	小学4~6年生対象。自分で作ったお話でおもしろ絵本を作成。講師:井口恭子
夏休み子ども朗読教室	8/1・8・17	小学4~6年生対象。朗読の楽しさを味わう。 講師:堤腰和余

事業名	開催予定日回数	内容
夏休み読書感想文講座	8/4	小学4～6年生対象。読書感想文を実際に書きながら、自分の感動を相手に伝える書き方を学ぶ。 講師：林容子
浜松市民文芸事業（1事業）		
第64集の作品募集・選考	9～12月	小説、評論、詩、短歌など全9部門で文芸作品を市民公募・審査選考し、優秀作品を「浜松市民文芸」として編集・発行する。
第64集の編集・発行	12～3月	
第64集の掲載作品の表彰	3月	
販売・電子出版(過去の発行誌を含む)	通年	
資料の調査研究・保存・整理（1事業）		
資料収集・研究・整理事業	通年	資料収集対象者を中心とした資料の収集・研究・整理分類及び寄贈品の整理等。
教育機関との連携（3事業）		
入館者や学習見学者への案内・説明	通年	入館者への展示室案内や、市内小学校等の施設見学の受け入れ。
職場体験学習・フィールドワーク受け入れ	通年	フィールドワーク(学外実習)希望者や、市内中高校生の体験学習の受け入れと実習の実施。
特別フィールドワーク 静岡大学地域創造学環との連携事業	通年	静岡大学が実施する地域創造学環フィールドワークとの連携事業。学生とともに文芸館の運営課題を研究し、広報展開や事業を開催。 平成30年度企画:「高校生・大学生による俳句合作大会(仮称)」 「小学生対象・言葉を紡いで物語作り(仮称)」
その他事業（4事業）		
文芸館広報誌 「いざない 浜松文学紀行」発行	月1回程度	文芸館の各講座や、浜松と関係のある文人、文学を順次紹介する。
浜松市文化振興財団自主出版 「風紋のアンソロジー I、II、III」販売	通年	浜松ゆかりの作家らのエッセイや選句集などを収録した文庫本の販売。(500円/冊)。
「裾野の「虹」が結んだ交誼 曾宮一念、藤枝静男宛書簡」販売	通年	曾宮一念と藤枝静男の生い立ちから出会いまでの二人の書簡を時系列で紹介した本の販売。(2,000円/冊)。
出版物・地域伝統品の委託販売	通年	講座講師著書・地元発行「遠州文学散歩」の出版物や、やらまいかブランド「遠州綿紬」、地元額縁店「ミニフォトフレーム」等の委託販売。

平成30年度 収支予算

【予算の概要】

1. 基本方針

(1) 特定費用準備資金の取崩

本年度は、第10回浜松国際ピアノコンクールの開催年となります。費用の平準化を図るために積立を実施してまいりました特定費用準備資金について、計画どおり3,000万円の取崩を実施し、コンクール開催費用の財団負担分に充当します。

(2) 基金の活用

事業基金については8,818千円を取り崩し、文化サポート事業、演劇・人形劇フェスティバルの事業費用に充当します。広域文化基金については、6,932千円を取り崩し、浜松市天竜壬生ホール及び浜松市浜北文化センターにおける自主事業の実施、学校への演奏家派遣事業ほか2事業に充当します。

この結果、平成30年度末の残高は、事業基金約1億7,433万円、広域文化基金約1,332万円を予定しています。

(3) 収支相償

各所管施設においては個別に浜松市と指定管理者協定が締結されていることを踏まえ、事業活動の原則として単体での収支相償となる運営を目指しておりますが、一部施設においては人員配置上等から赤字が見込まれているため、公益目的事業収支の全体での均衡を図ってまいります。

2. 収支の状況

(1) 指定管理施設の減少に伴う影響

本年度より、浜松市旧浜松銀行協会が減少し、指定管理施設は全部で8施設となります。また、浜松科学館が改装のため休館となり館外事業の実施のみになることにより、受取指定管理料は前年度比126,413千円減の1,159,751千円となります。

また、浜松科学館の休館により観覧料収益は前年度比28,120千円の減収、アクトシティ浜松における浜松市主催事業等の増加に伴う外部利用の減少により、施設利用料金収益は前年度比16,228千円の減収を見込んでいます。

(2) 当期経常増減額

本年度の当期経常増減額は、△28,501千円で予定しています。ただし、これは特定費用準備資金を充当しているためであり、実質は収支相償となる事業計画で進めて参ります。

収支予算書(損益ベース)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	8,510	7,930	580
基本財産運用益計	8,510	7,930	580
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,128	1,136	△ 8
特定資産運用益計	1,128	1,136	△ 8
③ 事業収益			
入場料収益	104,262	135,823	△ 31,561
チケット手数料収益	4,890	4,747	143
イベント関連収益	19,305	15,277	4,028
協賛金・共催事業収益	19,181	24,654	△ 5,473
受取会費	10,200	11,602	△ 1,402
広告料収益	1,480	1,420	60
使用料収益	827	1,045	△ 218
手数料収益	17,075	15,726	1,349
図書販売収益	110	130	△ 20
売上収益	2,930	8,799	△ 5,869
施設利用料金収益	701,611	717,839	△ 16,228
観覧料収益	40,320	68,440	△ 28,120
事業収益計	922,191	1,005,502	△ 83,311
④ 受取指定管理料等			
受取指定管理料	1,159,751	1,286,164	△ 126,413
受取市補償金	4,500	6,404	△ 1,904
受取消費税交付金	0	3,000	△ 3,000
受取指定管理料等計	1,164,251	1,295,568	△ 131,317
⑤ 受取受託金			
受取事業市受託金	103,803	96,697	7,106
受取受託金計	103,803	96,697	7,106
⑥ 受取負担金			
受取事業市負担金	222,426	112,708	109,718
受取負担金計	222,426	112,708	109,718
⑦ 受取寄付金			
受取寄付金	1,000	1,000	0
受取宮川記念事業資産振替額	0	10,000	△ 10,000
受取仲道子供音楽事業資産振替額	3,500	0	3,500
受取事業基金振替額	8,818	12,909	△ 4,091
受取寄付金計	13,318	23,909	△ 10,591
⑧ 雑収益			
受取利息	30	50	△ 20
雑収益	873	865	8
雑収益計	903	915	△ 12
経常収益計	2,436,530	2,544,365	△ 107,835

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	3,623	3,623	0
給料手当	359,737	372,038	△ 12,301
臨時雇賃金	33,706	41,192	△ 7,486
退職給付費用	14,440	11,793	2,647
福利厚生費	62,208	65,895	△ 3,687
交際費	1,200	221	979
会議費	947	755	192
懇談会費	11,517	4,589	6,928
旅費交通費	51,325	40,110	11,215
通信運搬費	16,843	13,555	3,288
減価償却費	13,978	13,272	706
消耗什器備品費	3,842	3,880	△ 38
消耗品費	36,900	36,914	△ 14
修繕費	19,641	35,071	△ 15,430
印刷製本費	39,164	40,284	△ 1,120
燃料費	483	876	△ 393
光熱水料費	58,733	86,907	△ 28,174
使用料賃借料	41,788	53,418	△ 11,630
保険料	4,323	4,108	215
諸謝金	68,825	60,785	8,040
租税公課	42,830	41,972	858
支払負担金	755,222	795,604	△ 40,382
支払助成金	15,957	8,700	7,257
委託費	698,054	712,925	△ 14,871
手数料	20,866	10,060	10,806
広告料	16,283	22,496	△ 6,213
商品仕入	0	2,611	△ 2,611
支払利息	251	340	△ 89
事業費計	2,392,686	2,483,994	△ 91,308
② 管理費			
役員報酬	2,415	2,415	0
給料手当	44,702	35,158	9,544
退職給付費用	3,555	1,724	1,831
福利厚生費	7,796	6,304	1,492
交際費	101	101	0
旅費交通費	410	410	0
通信運搬費	350	400	△ 50
減価償却費	715	715	0
消耗品費	250	250	0
印刷製本費	108	108	0
使用料賃借料	1,080	1,080	0
保険料	400	400	0
諸謝金	76	76	0
租税公課	554	554	0
支払負担金	480	480	0

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減
委託費	9,163	10,000	△ 837
手数料	180	180	0
支払利息	10	16	△ 6
管理費計	72,345	60,371	11,974
経常費用計	2,465,031	2,544,365	△ 79,334
当期経常増減額	△ 28,501	0	△ 28,501
当期一般正味財産増減額	△ 28,501	0	△ 28,501
一般正味財産期首残額	2,971,308	2,921,459	49,849
一般正味財産期末残額	2,942,807	2,921,459	21,348
II 指定正味財産増減の部			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	45	46	△ 1
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 12,363	△ 22,955	10,592
当期指定正味財産増減額	△ 12,318	△ 22,909	10,591
指定正味財産期首残高	203,144	193,144	10,000
指定正味財産期末残高	190,826	170,235	20,591
III 正味財産期末残高	3,133,633	3,091,694	41,939

(注) 収支予算書は、「公益法人会計基準の運用指針」(平成 20 年 4 月 11 日 内閣府公益認定等委員会)に示された様式に準じて作成している。

収支予算書(損益ベース)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:千円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	4,255	0	4,255	0	8,510
基本財産運用益計	4,255	0	4,255	0	8,510
② 特定資産運用益					
特定資産受取利息	81	1	1,046	0	1,128
特定資産運用益計	81	1	1,046	0	1,128
③ 事業収益					
入場料収益	104,262	0	0	0	104,262
チケット手数料収益	4,890	0	0	0	4,890
イベント関連収益	19,305	0	0	0	19,305
協賛金・共催事業収益	19,181	0	0	0	19,181
受取会費	10,200	0	0	0	10,200
広告料収益	1,477	3	0	0	1,480
使用料収益	825	2	0	0	827
手数料収益	16,862	213	0	0	17,075
図書販売収益	110	0	0	0	110
売上収益	2,930	0	0	0	2,930
施設利用料金収益	685,400	17,046	0	835	701,611
観覧料収益	40,320	0	0	0	40,320
事業収益計	905,762	17,264	0	835	922,191
④ 受取指定管理料等					
受取指定管理料	1,074,950	18,170	66,631	0	1,159,751
受取市補償金	4,378	122	0	0	4,500
受取指定管理料等計	1,079,328	18,292	66,631	0	1,164,251
⑤ 受取受託金					
受取事業市受託金	103,803	0	0	0	103,803
受取受託金計	103,803	0	0	0	103,803
⑥ 受取負担金					
受取事業市負担金	222,426	0	0	0	222,426
受取負担金計	222,426	0	0	0	222,426
⑦ 受取寄付金					
受取寄付金	1,000	0	0	0	1,000
受取仲道子供音楽事業資産振替額	3,500	0	0	0	3,500
受取事業基金振替額	8,818	0	0	0	8,818
受取寄付金計	13,318	0	0	0	13,318
⑧ 雑収益					
受取利息	0	0	30	0	30
雑収益	861	12	0	0	873
雑収益計	861	12	30	0	903
経常収益計	2,329,834	35,569	71,962	835	2,436,530

(単位:千円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	3,590	33	0	0	3,623
給料手当	357,363	2,374	0	0	359,737
臨時雇賃金	33,554	152	0	0	33,706
退職給付費用	14,365	75	0	0	14,440
福利厚生費	61,798	410	0	0	62,208
交際費	1,200	0	0	0	1,200
会議費	947	0	0	0	947
懇談会費	11,517	0	0	0	11,517
旅費交通費	51,316	9	0	0	51,325
通信運搬費	16,740	103	0	0	16,843
減価償却費	13,637	341	0	0	13,978
消耗什器備品費	3,784	58	0	0	3,842
消耗品費	36,589	311	0	0	36,900
修繕費	19,349	292	0	0	19,641
印刷製本費	39,093	71	0	0	39,164
燃料費	477	6	0	0	483
光熱水料費	58,729	4	0	0	58,733
使用料賃借料	41,531	257	0	0	41,788
保険料	4,262	61	0	0	4,323
諸謝金	68,799	26	0	0	68,825
租税公課	42,252	578	0	0	42,830
支払負担金	735,547	19,675	0	0	755,222
支払助成金	15,957	0	0	0	15,957
委託費	688,189	9,865	0	0	698,054
手数料	20,792	74	0	0	20,866
広告料	16,275	8	0	0	16,283
支払利息	246	5	0	0	251
事業費計	2,357,898	34,788	0	0	2,392,686
② 管理費					
役員報酬	0	0	2,415	0	2,415
給料手当	0	0	44,702	0	44,702
退職給付費用	0	0	3,555	0	3,555
福利厚生費	0	0	7,796	0	7,796
交際費	0	0	101	0	101
旅費交通費	0	0	410	0	410
通信運搬費	0	0	350	0	350
減価償却費	0	0	715	0	715
消耗品費	0	0	250	0	250
印刷製本費	0	0	108	0	108
使用料賃借料	0	0	1,915	835	1,080
保険料	0	0	400	0	400
諸謝金	0	0	76	0	76

(単位:千円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
租税公課	0	0	554	0	554
支払負担金	0	0	480	0	480
委託費	0	0	9,163	0	9,163
手数料	0	0	180	0	180
支払利息	0	0	10	0	10
管理費計	0	0	73,180	835	72,345
経常費用計	2,357,898	34,788	73,180	835	2,465,031
当期経常増減額	△ 28,064	781	△ 1,218	0	△ 28,501
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 28,064	781	△ 1,218	0	△ 28,501
一般正味財産期首残額	1,402,081	66,149	1,503,078	0	2,971,308
一般正味財産期末残額	1,374,017	66,930	1,501,860	0	2,942,807
II 指定正味財産増減の部					
① 特定資産運用益					
特定資産受取利息	45	0	0	0	45
② 一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	△ 12,363	0	0	0	△ 12,363
当期指定正味財産増減額	△ 12,318	0	0	0	△ 12,318
指定正味財産期首残高	203,144	0	0	0	203,144
指定正味財産期末残高	190,826	0	0	0	190,826
III 正味財産期末残高	1,564,843	66,930	1,501,860	0	3,133,633

資金調達及び設備投資の見込みについて

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込について

当期中における重要な設備投資（除去または売却を含む。）の予定はありません。